

1. 科目名 (単位数)	国際社会と日本 (2 単位)	3. 科目番号	GELA1334
2. 授業担当教員	下平 拓哉		
4. 授業形態	講義、グループディスカッション、グループプレゼンテーション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	特段の履修条件は設けないが、積極的な授業参加態度を期待する。		
7. 講義概要	「グローバル化」という言葉を頻繁に耳にするようになりましたが、それは一体何を意味するのでしょうか。この授業では、国際社会の状況に関する事例を使用教材 (教科書、随筆記事、映像等) を適宜用いて紹介し、それを基にグループ討議を行い、「グローバル化」が世界の人々に及ぼしている影響を多角的に学び、理解を深めます。また、学期を通して、世界各地で起こっている出来事と日本との関わりについても考察を深めていきます。		
8. 学習目標	1. 「グローバル化」がもたらしている影響について多角的な理解を深め、説明できる。 2. 「グローバル化」と日本の関わりについて多角的に考察し、自分の意見を言える。 3. 国際社会の一員として国際社会の今後の展望に関し自分の意見を言える。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	授業の進捗に応じて、授業への取組の深さと理解度の確認のためのレポート課題を提出してもらう。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 広瀬佳一他編『よくわかる国際政治』ミネルヴァ書房、2021。 【参考書】 石井貴太郎『入門・現代政治理論』ミネルヴァ書房、2023。 兼原信克『戦略外交原論』日本経済新聞出版、2011。 兼原信克『安全保障戦略』日本経済新聞出版、2021。 船橋洋一『国民安全保障国家論』文藝春秋、2022。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 「グローバル化」がもたらしている影響について多角的な理解を深め、説明できる。 2. 「グローバル化」と日本の関わりについて多角的に考察し、自分の意見を言える。 3. 国際社会の一員として国際社会の今後の展望に関し自分の意見を言える。 ○評定の方法 成績評価の規準 1～3 についての達成度を以下の方法により評価する。 ・各受講生の参加意欲・態度 (課題の提出状況も含む) について総合的に評価する。(30%) ・各受講生の授業での発言・共同作業 (ディスカッションなど) の実態等から総合的に評価する。(30%) ・各受講生の知識理解や思考の深まりについて、試験・レポートから評価する。(40%)		
12. 受講生へのメッセージ	常日頃から、ニュースや新聞記事などに積極的に触れ、社会の動きや社会問題について関心を高めるようにしてください。		
13. オフィスアワー	講義前後の時間		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション	事前学習	教科書 pp.2-9 を熟読し、本授業の見取り図を描く。
		事後学習	教科書 pp.2-9 を振り返り、疑問点を整理する。
第 2 回	I グローバルな課題 I-1 大國間関係：米国、中国、ロシア、EU、インド、中東等	事前学習	教科書 pp.154-159 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.154-159 を振り返り、疑問点を整理する。
第 3 回	I-2 多國間枠組み・地域主義：自由貿易体制、地域統合、グローバル・サウス等	事前学習	教科書 pp.70-81,126-135 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.70-81,126-135 を振り返り、疑問点を整理する。
第 4 回	I-3 テロリズム・大量破壊兵器：非国家主体、脅威の拡大・拡散等	事前学習	教科書 pp.82-97 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.82-97 を振り返り、疑問点を整理する。
第 5 回	I-4 気候変動・感染症・貧困	事前学習	教科書 pp.192-197, 208-211 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.192-197, 208-211 を振り返り、疑問点を整理する。
第 6 回	I-5 エネルギー・人の移動・ジェンダー	事前学習	教科書 pp.198-199, 204-207 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.198-199, 204-207 を振り返り、疑問点を整理する。
第 7 回	I-6 人権・民主主義	事前学習	教科書 pp.202-203 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.202-203 を振り返り、疑問点を整理する。

			理する。
第 8 回	中間確認テスト	事前学習	これまでの授業の総復習を行う。
		事後学習	中間確認テストでできなかったところを中心に総復習を行う。
第 9 回	II 日本の課題 II-1 外交・安全保障	事前学習	教科書 pp.212-215 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.212-215 を振り返り、疑問点を整理する。
第 10 回	II-2 経済安全保障	事前学習	教科書 pp.220-221 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.220-221 を振り返り、疑問点を整理する。
第 11 回	II-3 国連主義	事前学習	教科書 pp.216-219 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.216-219 を振り返り、疑問点を整理する。
第 12 回	II-4 多国間協力	事前学習	教科書 pp.222-223 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.222-223 を振り返り、疑問点を整理する。
第 13 回	II-5 歴史認識	事前学習	教科書 pp.224-225 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.224-225 を振り返り、疑問点を整理する。
第 14 回	II-6 領土問題	事前学習	教科書 pp.226-227 を熟読し、重要な論点を整理する。
		事後学習	教科書 pp.226-227 を振り返り、疑問点を整理する。
第 15 回	総括授業と期末試験対策	事前学習	これまでの授業の総復習を行う。
		事後学習	期末試験対策を中心に総復習を行う。
期末試験			